



令和7年5月21日
日立市総務部防災対策課

土のう作成運搬訓練の実施について（ご案内）

標記について、土のう作成運搬訓練を実施しますので下記のとおりお知らせします。
つきましては、取材並びに記事掲載についてご高配くださるようお願いいたします。

記

1 目的

出水期を迎えるに当たり、浸水対策に有効な土のうの作成方法を職員が習得する機会とするとともに、作成した土のうを令和6年度に整備した土のうステーション※に補充・保管し、災害時の市民配布用として活用することを目的に市職員による土のう作成運搬訓練を実施する。

- 2 日時 令和7年5月27日（火） 雨天予備日：5月28日（水）
【午前の部】10：00～12：00 【午後の部】13：30～15：30
- 3 場所 北側公用車駐車場
- 4 参加者 市職員100名程度
- 5 訓練内容 別添「訓練実施要領」のとおり

※土のうステーションについては、
市ホームページをご覧ください。



【問合せ】日立市総務部防災対策課（担当 黒澤、小室、朝日）

TEL 0294-22-3111（内線728、337）

土のう作成運搬訓練 実施要領

- 1 **実施日時** 令和7年5月27日(火) 雨天予備日：5月28日(水)
【午前の部】10:00~12:00 【午後の部】13:30~15:30
- 2 **訓練会場** 北側公用車駐車場(消防拠点施設防災広場(ストックヤード))
- 3 **対象職員** 【土のう作成】動員職員80名(各回40名) 【土のう運搬】(都建)職員20名
- 4 **訓練内容** 出水期前に、浸水対策に有効な土のうの作成方法を職員が習得する機会とする。また、作成した土のうを市内15箇所に設置している土のうステーションへ補充するとともに、今後不足した際の補充用として一定数を確保し、市民の自宅の浸水対策への活用を図る。
- 5 **訓練の流れ**
 - (1) 2時間程度の訓練(作業)時間とし、午前・午後の2部制で実施する。
 - (2) 訓練会場にある山砂を使い、動員職員2人1組で約80袋の土のうを作成する。
 - (3) (都建)職員が、作成した土のうを土のうステーション及び土のうステーション用ストックヤードに運搬する。
- 6 **その他**
 - (1) 服装は、作業着など動きやすい服装をお願いします。
 - (2) 飲料水、タオル、軍手等をご用意ください。
 - (3) 訓練時間は目安です。土のうが一定数確保出来たら早めに終了します。
- 7 **添付書類**
訓練レイアウト 別添のとおり

以 上

事前に土のう作成方法の動画をご覧ください。
作業方法は訓練当日に(防災)から指示します。



(参考) 土のう作成動画
※土のうスタンド使用

土のう作成運搬訓練レイアウト

(R7.5.27(火)実施)

北側公用車駐車場

【ストックヤード①】
車両駐車場 壁際

【ストックヤード②】
消防本部 (消防拠点施設防災広場)

パレットに積んだ土のうを
フォークリフトで移動
※(道セ)へ運搬を協力依頼

車両棟

土のう作成訓練会場
(市職員動員依頼)

土のう作成訓練 概要

- ・ 午前午後 各 40名を動員
- ・ 2人1組で 80袋作成
- ・ 午前午後 各1,600袋 計3,200袋

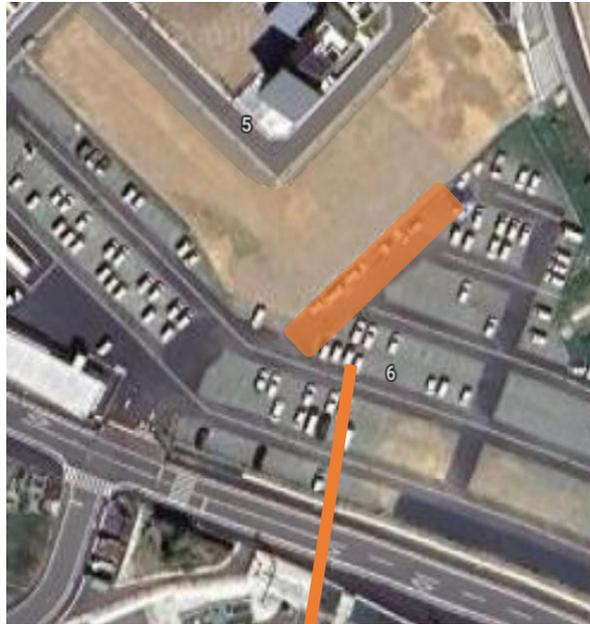
<準備物>

- ・ 土のう袋 4,000袋
- ・ 土のうスタンド 20個
- ・ 山砂(特定物品)
- ・ スコップ 20本
- ・ 軍手 100双

1.5tトラック(3台有)で
土のうステーションへ運搬
※(都建)へ運搬を協力依頼

Google

土のうステーション用ストックヤード①
【車両駐車場 壁際】



土のうステーション用ストックヤード②
【消防本部（消防拠点施設防災広場）】

